

今後の進め方について（案）

「東北地方における望ましい交通のあり方」（平成17年3月24日答申）（以下、「17年答申」という。）は、経済社会構造の変化の中で、交通の維持・整備を適切に進めていくため、東北地方の活性化のための交通分野、特に公共交通に関する重要課題、取組みの指針として策定したものであり、本年度が目標年次の最終年にあたる。

これまで、17年答申、もしくは答申目標期間の後半期において取組むプログラムである「東北公共交通アクションプラン」に関する取組みについては、年度毎にフォローアップを行ってきているところであるが、17年答申の目標年次である最終年が経過するにあたり、17年答申に関する総括的なフォローアップを行うことにより、17年答申以降の取組みにつなげる必要があるもの。

そのため、平成28年度においては、政策推進部会を数回開催して17年答申のフォローアップを行い、その結果報告を行うとともに、フォローアップの結果を踏まえ、今後の進め方について検討を行うこととしたい。

## 今後のスケジュールについて

平成28年度

- |       |  |
|-------|--|
| 5月～6月 | 政策推進部会①開催  |
| 7月～8月 | 政策推進部会②開催  |
| 8月～9月 | 政策推進部会③開催  |
| 10月～  | 第19回東北地方交通審議会開催<br>・フォローアップ結果報告<br>・今後の進め方について検討 |